

成果指標				
成果指標	当該年度の各林業団体の加入者数／昨年度の各林業団体の加入者数(目標数値)×100			
指標設定の考え方	各林業団体の加入者数の増加を測定することで、各団体活動の達成度を測る。			
区分年度	24年度	25年度	26年度	
目標	100%以上	100%以上	0	0
実績	99.3%	99.3%	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	B
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	各団体への補助金について、要綱に基づき適切に支出を行った。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	林業振興を図るうえで各団体への支援は必要であるが、活動内容を精査し、今後必要に応じて補助金の見直し等を検討する必要がある。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題